

結果の概要

平成20年10月1日現在における県内の医療施設総数は3,304施設で、そのうち「休止・1年以上休診中」の施設を除いた活動中の施設は3,258施設であり、以下の内容は「活動中の施設」について取りまとめたものである。

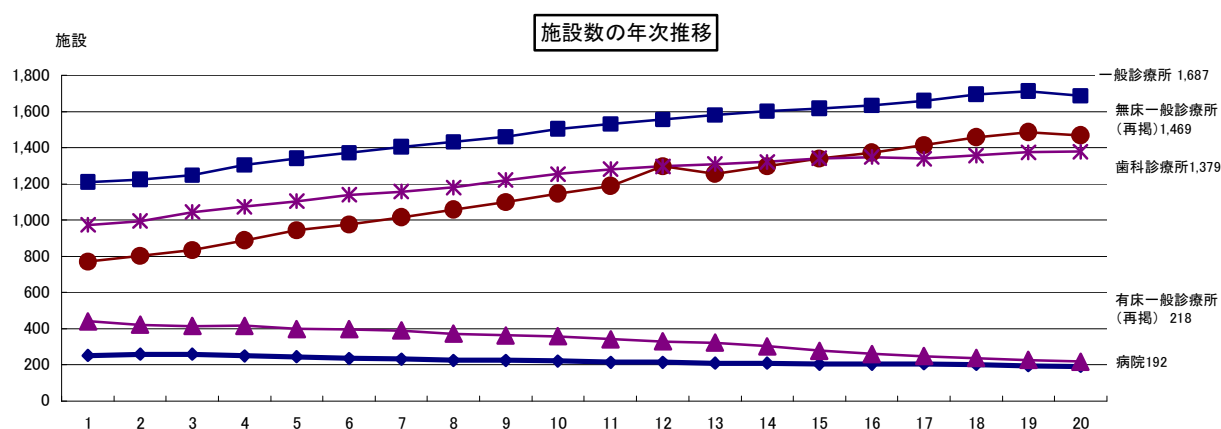
1 施設の種別別にみた施設数

病院は192施設で、前年に比べ2施設減少した。人口10万対では6.5で全国より0.4低く都道府県中第30位である。

療養病床を有する病院は88施設で前年より2施設減少。老人人口10万対では13.9で全国の14.4より低く、都道府県中第26位である。

一般診療所は1,687施設で、前年より27施設減少した。うち有床診療所は、218施設で12.9%を占めている。人口10万対施設数は56.9で、全国の77.6より低く都道府県中第46位である。

歯科診療所は1,379施設で、前年より3施設増加した。人口10万対では46.5で、全国の53.1より低く都道府県中第25位である。



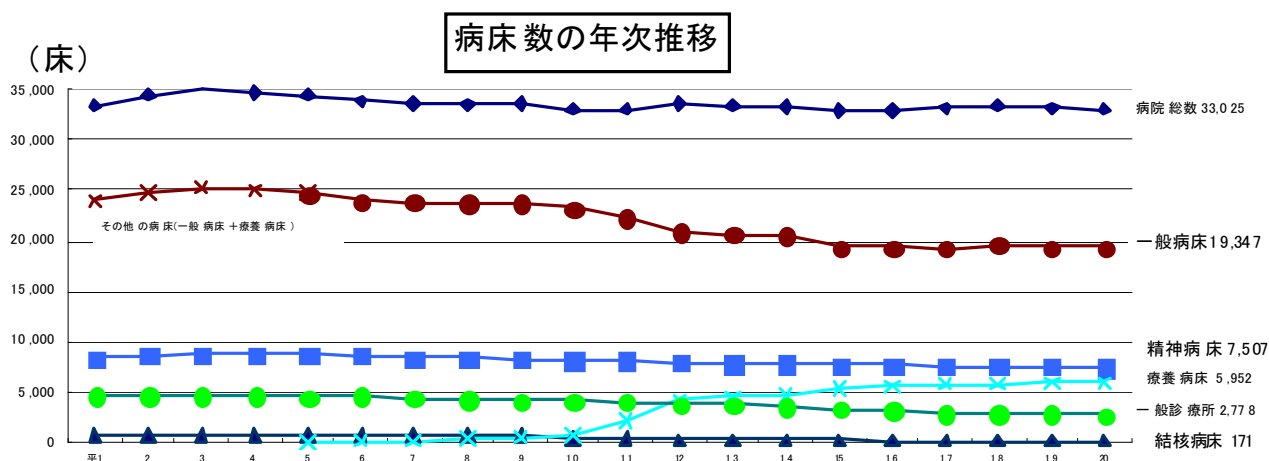
2 病床の種類別にみた病床数

病院の病床数は33,025床で、前年より132床減少した。人口10万対1,114.2で、前年を2.6ポイント下回った。全国の1,260.4より低く、全都道府県中第38位である。

一般病床は19,347床で、人口10万対652.7は全国の712.2より低く、全国38位である。

療養病床は5,952床で前年より46床減少した。老人人口10万対941.8で全国の1,202.7より低く、都道府県中第35位である。

一般診療所の病床は2,778床で、前年より55床減少した。人口10万対93.7で全国の114.8より低く、都道府県中第35位である。



3 病院の病床利用率

年平均病床利用率は76.8%で、前年より0.5%減少。

病床の種類別にみると、精神病床は86.0%、療養病床は88.8%、一般病床は70.4%である。

4 病院の平均在院日数

平均在院日数は33.0日で、前年に比べ0.2日短くなっている。

病床の種類別にみると、精神病床は394.5日、結核病床64.1日、療養病床は179.8日、一般病床は18.6日である。

